

数 学

1 ～ 5 ページ

注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始後、ただちにページ数を確認し、落丁や印刷の不鮮明なものなどがあれば申し出なさい。
3. 解答は、別に配られる解答用紙の所定の場所に記入しなさい。
4. 解答時間は75分間です。
5. 受験番号を、解答用紙の所定欄に記入しなさい。
6. 試験終了後、解答用紙のみを提出しなさい。問題冊子は持ち帰りなさい。

1 以下の設問 (1) ～ (8) については、答えだけを解答欄に書きなさい。

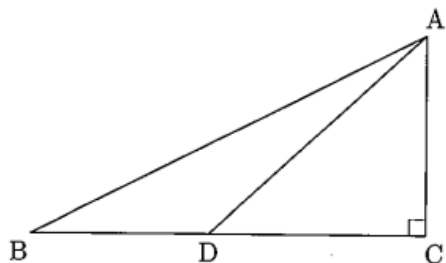
(1) つぎの式を計算して簡単にしなさい。

$$2 \times 8^{-\frac{1}{6}} - \frac{2^{-\frac{1}{2}}}{(\sqrt{2} + 1)^3} + 2^{-\frac{5}{2}} \log_2 8$$

(2) a は $a \geq -3$ を満たす定数とする。放物線 $y = 3x^2$ と直線 $y = 2ax + 2a + 1$ が異なる 2 点を共有するような a の値の範囲を求めなさい。

(3) xy 座標平面上に点 $A(0, 5)$ と点 $B(8, 2)$ をとる。 x 軸上に点 P を、 A, B からの距離の和 $AP + BP$ が最小になるようにとるとき、 P の x 座標を求めなさい。

(4) $AC = 2$, $\angle ABC = 30^\circ$, $\angle ACB = 90^\circ$ の直角三角形 ABC において、辺 BC 上に点 D を $CD = 2$ となるようにとる。三角形 ABD の外接円を描いたとき、 A と D を端点とし三角形 ADC の内部を通る弧 $\widehat{AD}$ の長さを求めなさい。



- (5) 実数 x, y は 3 つの不等式 $y \geq 2x^2$, $y \leq 3x + 3$, $4x + y \leq 17$ をすべて満たすとする. $x + y = k$ とおくとき, k のとり得る値の範囲を求めなさい.

- (6) 原点 O の座標空間に四面体 $OABC$ があり, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とする. 線分 OC の中点を D とし, 線分 AB を $2:3$ に内分する点を E とする. 線分 OE の延長線上に点 F を $\overrightarrow{OF} = 5\overrightarrow{OE}$ を満たすようにとり, D と F を線分で結ぶとき, DF と四面体の底面 ABC との交点を G とする. このとき, $\overrightarrow{OG}$ を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いて表しなさい.

- (7) 任意の自然数 n とある自然数 a について,

$3^{2n} - 1 = a(1 + 9 + 9^2 + \cdots + 9^{n-1})$ が成り立つことに注意すると, $3^{120} + 7$ は a の倍数であることがわかる. このとき $\frac{3^{120} + 7}{a}$ の桁数を求めなさい. ただし, $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする.

- (8) 原点 O の座標平面において, 双曲線 $\frac{(x - 2\sqrt{2})^2}{6} - \frac{y^2}{2} = 1$ 上の点 P から直線 $x = a$ に下した垂線を PH とし, $k = \frac{PH}{OP}$ とおく. 点 P の位置に無関係に k の値が一定となるときの a の値と, そのときの k の値を求めなさい.

2 箱の中に、数字 $-1, 1, 2$ がそれぞれ 1 つずつ書かれた 3 枚のカードが入っている。異なるカードには異なる数字が書かれている。この箱の中から 1 枚のカードを取り出し、カードに書かれた数字を記録して箱に戻すことを n 回繰り返す行うとする。このとき、記録された n 個の数字の総和を S_n で表す。ただし、1 枚のカードを取り出す事象はどれも同様に確からしいとし、(1), (2) については答えだけを解答欄に書きなさい。

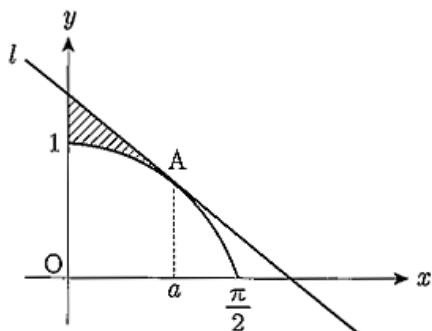
(1) $n = 3$ とする。 $S_3 = 2$ となる確率を求めなさい。

(2) $n = 6$ とする。 $S_6 = 2$ となる確率を求めなさい。

(3) m を自然数とし、 $n = 6m$ かつ $S_n = 2$ となる場合を考える。 $-1, 1, 2$ が書かれたカードを取り出した回数を、それぞれ、 x, y, z で表すとき x, y, z がとり得る値の組 (x, y, z) はいくつあるか。 m を用いた式で答えなさい。

- 3 座標平面上に曲線 $y = \cos x$ ($0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$) を描き、この曲線上に点 $A(a, \cos a)$,
 (ただし, $0 < a < \frac{\pi}{2}$), をとる. この曲線上の点 A における接線を l とし、曲線と l と
 y 軸で囲まれる図形(図の斜線部分)の面積を $S(a)$ で表す. 以下の問いに答えなさい.
 ただし, (1), (2) については答えだけを解答欄に書きなさい.

- (1) $S(a)$ を求めなさい.



- (2) $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{\cos h - 1}{h^2}$ を求めなさい.

- (3) $h > 0$ を $0 < a - h < \frac{\pi}{2}$, $0 < a + h < \frac{\pi}{2}$ を満たすようにとる. つぎの極限値を
 求めなさい.

$$\lim_{h \rightarrow 0} \frac{1}{h^2} (S(a+h) + S(a-h) - 2S(a))$$

4 関数 $f(x) = e^{-x-1}$ について、以下の問いに答えなさい。ただし、 e は自然対数の底を表す。

(1) 方程式 $x = f(x)$ はただ 1 つの解をもつことを証明しなさい。

(2) (1) の方程式の解を α で表す。数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, \quad a_{n+1} = f(a_n) \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

により定める。このとき、はさみうちの原理を用いて $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha$ が成り立つことを証明しなさい。